

毛利輝元が造った戦國 of 古道 吉田郡山城～廣嶋城主要往還

# 中郡古道散策地図

三田編

作成:三田郷土史研究会 調製:てくてく中郡古道プロジェクト

## 三篠川に沿ってくだる中郡道

### 地名の起源

三田という地名の起源について『広島県史』第一編に「御田なり、上古官田を置(所)なり、天武紀に屯田を讀て御田と云う、是なり」とある。五、六世紀の頃、大和朝廷が全国にわたって設置した朝廷直轄領である屯田にあるのである。三田郷の村名の内に小宮家村があるのを見たが、その宮家が屯倉(みやけ)の遺名なれば、これまた朝廷領であったことを裏付けるものである。屯倉は朝廷の御田、御田を耕作する田部および御田の収穫を納める倉庫などを合せて指す基地を意味する言葉であった。

### 三田三里

三田村と秋山村との境は十部右衛門川という細い谷川であった。それより高宮郡狩留家村境大谷まで二里一町あり、長いという意味で「三田三里」といい習わしていた。延宝四年(1676)八月、改めた三田村の里程は二里一町であった。

その間、妻の峠という六町ほどの峠と中山という七町ほどの峠があり、土橋5か所、石橋12か所があった。往還の道幅は一定しておらず、六尺から三尺迄の間の間であった。

【白木町史より】

**三篠川建設株式会社**  
代表取締役 花村 弘樹  
〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田5006  
TEL.(082)829-0116 増 FAX.(082)829-0117

**小橋クリニック**  
TEL.082-810-6700  
内科 泌尿器科 消化器科 呼吸器科 放射線科  
水曜午後 土曜午後 日・祝日  
AM 8:30-12:30 PM 3:00-6:30  
〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田小橋4275-1

**エディオン三田店**  
TEL.082-829-0401  
営業時間 平日 9時～7時 土・日 9時～6時 定休日 水曜日  
広島市安佐北区白木町三田7185

**西川工業株式会社 白木工場**  
TEL.(082)282-1300 FAX.(082)828-1349  
〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田9531

**順覚寺**  
TEL.082-829-0150 FAX.082-829-0891  
広島市安佐北区白木町三田5563

**伸友工業**  
TEL.829-0260 FAX.829-0676  
安佐北区白木町三田5738

**ハーモニ-きむら**  
TEL.829-1058  
安佐北区白木町三田3879-1

**株式会社 ミタ**  
TEL.082-829-0300  
竹内 美都子  
広島市安佐北区白木町三田4965

**永井税理士事務所**  
TEL.082-829-0634 FAX.082-829-1107  
税理士 永井 和夫 Kazuo Nagai  
〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田7016-1

**浄土真宗 西福寺**  
TEL.082-829-0134  
広島市安佐北区白木町三田5465

29.大坪彦兵衛の碑  
28.吉永明神社  
27.堂山の薬師堂  
26.吉永中郡古道  
25.森の瀬  
24.相模取り松ヶ浜の墓  
23.久保浜洗鉢  
22.柳原神社  
21.法恩寺跡  
20.古川城跡  
19.琵琶が洞と舟づくり小屋  
18.念仏岩  
17.楕壇  
16.正覚寺跡  
15.三田一族の墓所  
14.清のら石  
13.高山神社  
12.庄屋永井邸  
11.栗原八幡神社  
10.中郡古道中山峠石堂  
9.福永荒神社  
8.神目神社  
7.楕壇三田紀功之碑  
6.順覚寺  
5.西福寺  
4.福永八幡神社  
3.宮原観音  
2.中郡古道  
1.柳瀬吊り橋

29.大坪彦兵衛の碑  
年貢減免を実現した義民。慶応3年(1867)建立。壺状穴がある

27.堂山の薬師堂  
堂山の薬師堂は元禄17年(1704)に堂宇が再建された

26.吉永中郡古道  
石垣が古道の面影を残している

25.森の瀬  
岩多くして水激しく鳴る三篠川の絶景

24.相模取り松ヶ浜の墓  
天保7年(1836)建立。享保2年(1717)藩主浅野吉長に抱えられていた

23.久保浜洗鉢  
元禄3年(1690)海が開設され、中継ぎの渡であった

22.柳原神社  
鎌倉時代、嘉禄年間(1235~1238)の創始と伝えられる。本殿神座には、5体の菩薩が鎮座されている

21.法恩寺跡  
大輪山法恩寺は三田氏の祈願寺で、地蔵堂のみを残している。秀吉の謀臣大友宗隆の用材伐採で、毛利輝元が家村し本陣とした近くにある高寛庵跡も三田氏の墓所とされる

20.古川城跡  
室町時代後期(1557~)三田氏の本城とされる萩原城の支城と伝えられる

19.琵琶が洞と舟づくり小屋  
中世、古川城主が琵琶の音を愛好、招かれた琵琶法師が眠って琵琶を淵に落としたことに由来する。江戸時代、三篠川舟運が開けると、川舟を造る小屋があり、年間30艇の舟を新造していた

18.念仏岩  
念仏をつぶやく「石」と「念仏」屋根下に祀ると静寂を取り戻す

17.楕壇  
江戸時代に田畑への鹿、猪の侵入を防ぐために築かれた石壁。高さ1.3m・幅0.4~0.6m・残存垣100m

16.正覚寺跡  
正覚寺は神宗の古刹。近世初頭に廃寺。廃寺後は堂宇の敷地を残している

15.三田一族の墓所  
三田氏の菩提寺でもある正覚寺の境内には三田少輔七郎元実を始め、三田の最後の殿、五郎衛門や一族の数多くの墓塔を見ることが出来る。

14.清のら石  
凸凹の織りなす波模様の花崗岩で表面は滑らかである。一部川舟の通り道の遺跡がある

13.高山神社  
外原跡現大明神と称す。由緒不明。絵馬多数

12.庄屋永井邸  
永井唯助は明治3年12月まで三田庄屋をつとめていた

11.栗原八幡神社  
祭神は応神天皇。寛文4年(1664)、第中より山上に遷宮し宝永6年(1709)再建した

10.中郡古道中山峠石堂  
石堂と樹林のトナリ、当時の面影を残している

9.福永荒神社  
穀神社ともいう。祭礼の11月23日に農民は新米を神前にささげる

8.神目神社  
応永24年(1417)に創建。正保4年(1647)現在の地へ移り、篤い信仰をまつめる

7.楕壇三田紀功之碑  
明治31年福永荒神社境内に建立。楕壇翁は雄飛振興のため、明治16年広島~三田間に道路を建設

6.順覚寺  
明応8年(1499)開基。以前は真言宗

5.西福寺  
永禄元年(1558)開基。以前は真言宗

4.福永八幡神社  
祭神は応神天皇。天正11年(1583)建立。祭礼の10月3日曜日は、子供相撲でにぎあう

3.宮原観音  
高原の岸壁に建つこの辻堂の主。実は人々を水の災害から守る弁財天であった

2.中郡古道  
木渡れ雨が降り注ぐ情緒ある道

1.柳瀬吊り橋  
かつては郡境に、今では町境に架かる唯一のつり橋

凡例  
— 中郡古道  
— 芸備線

**City Plastic**  
http://www.city-plastic.co.jp  
世界に誇れる企業を目指す  
株式会社 シティプラスチック  
本社 〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田1444  
TEL.(082)810-6677 FAX.(082)810-6778  
島根工場 〒699-2837 島根県江津市松川町上戸戸390-25  
開業営業所 〒724-0825 千葉県船橋市前原西1丁目26-18

**三田クリニック**  
TEL.082-829-0013  
TEL.082-810-6600  
診療時間 月 火 水 木 金 土  
AM 8:30-12:30 PM 3:00-6:30  
休診日 水曜日 日・祝日  
〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田7005-1

郷土の歴史を一緒に学びませんか  
歴史を学ぶことは過去を知り、未来を予見することです

**井原郷土史研究会**  
TEL.082-828-1953

**高南郷土史同好会**  
TEL.082-828-0831

**三田郷土史研究会**  
TEL.082-829-0209

**狩留家郷土史研究会**  
TEL.082-844-0141

**深川郷土史研究会**  
TEL.082-842-1125

**落合郷土史研究会**  
TEL.082-842-4615

**落合郷土史研究会**  
TEL.082-842-4615

**口田ふるさとロマン探訪会**  
TEL.082-842-0885

